

2026年6月19日  
電気学会 産業応用部門 半導体電力変換技術委員会  
委員長 藤井 幹介（富士電機株式会社）  
企画担当 米田 昇平（東京海洋大学）

## 2026年度 学生・若手研究者向け海外研究室見学及び技術交流会 参加者募集要項

国内の博士課程学生や若手研究者を対象として、海外研究室（研究所）の訪問機会を提供することを目的としています。この訪問を通じて、海外におけるパワーエレクトロニクスの研究の実情を実感してもらい、さらに、海外の研究者との交流を促すことで将来に繋がる双方の関係の発展を期待します。

### 1. ラボツアーの概要

カナダのバンクーバーにて開催される国際会議 ECCE 2026 (10/4～10/8) にあわせて、Planar motor を訪問し、研究施設・内容の視察および技術交流会を開催します。

訪問先: Planar motor

(250-6651 Fraserwood Place, Richmond, BC V6W 1J3, Canada)

<https://www.planarmotor.com/>

### 2. スケジュール ※状況に応じて若干変更する場合があります

|           |    |  |
|-----------|----|--|
| 10/8 (木)  |    | ECCE 終了後、学会会場周辺にて宿泊  |
| 10/9 (金)  | 午前 | 9:30-10:30 学会会場周辺から Planar motor へ移動<br>研究室訪問および技術交流会  |
|           | 午後 | 10:30-13:00 ラボツアー (Planar Motor の研究紹介, 施設見学)<br>ラボツアー参加者からプレゼン (日本側の研究者紹介)<br>13:00-14:00 Planar Motor のメンバーとの昼食会<br>14:00-15:00 バンクーバー市街まで移動・宿泊 |
| 10/10 (土) |    | バンクーバー国際空港 (YVR) より各自帰国  |

10/9 の学会会場周辺から Planar Motor への往復の移動手段は陸路を予定していますが、詳細は検討中です。また、昼食会会場も現在調整中です。決まり次第参加者に連絡します。

研究室訪問及び技術交流会は 10/9 (金) の午後のみの実施予定です。宿泊・移動に関しては、参加者へ情報提供を行いますが、手配は参加者各自でお願いします。

### 3. 参加に必要な費用の目安

研究所訪問及び技術交流会にかかわる費用は、基本的に参加者の自己負担となります。

- ・交通費：バンクーバー市街 ～ Planar Motor 10,000 円ほど
- ・宿泊費：バンクーバー市内のホテル 1 泊 40,000 円ほど
- ・その他：昼食会も実費負担

#### 4. 学生参加者に対する参加費用の助成

学生の参加者に交通費・宿泊費（10月9日分）の補助として1人あたり50,000円を上限に、12名まで助成します。また、助成を希望せずに参加することも可能です。ただし、訪問先の都合上、12名以上の学生を受け入れることはできません。

#### 5. 参加者の応募資格と募集数について

- ・ 応募資格：電気学会 産業応用部門の学生員である学生（パワーエレクトロニクスを専攻）で、原則として技術交流会でのプレゼンテーションを引き受けることができる方
  - ・ 募集数：最大12名（訪問先の受け入れ態勢の都合上、12名が上限です。）
- ※ ECCE 2026 への参加や発表の有無は問いません。

#### 6. 選考について

##### ・ 参加者

原則、博士後期課程の学生を対象に先着順で募集を行います。ただし、修士課程の学生であっても、参加への意欲が強い場合は参加を認めますので、ご応募下さい。

訪問先の都合により企業等の若手技術者は参加できません。大学・国研等に所属の若手研究者で参加希望の方は、企画担当（東京海洋大学 米田昇平: [komeda@kaiyodai.ac.jp](mailto:komeda@kaiyodai.ac.jp)）までお問い合わせ下さい。ただし、参加人数の制限からご希望に添えない場合があります。

##### ・ 参加費用の助成

交通費・宿泊費として1人あたり50,000円を上限に助成します。ただし、交通費と宿泊費が50,000円以下の場合は支給額を減額します。宿泊費の助成にあたり、10月9日分の宿泊費の領収書を提出いただきます。ECCE 会期中からの同一ホテルに連泊の場合は、1泊分相当の金額の支給となります。また、会計処理の都合上、助成対象でない方との相部屋による宿泊はご遠慮ください。

#### 7. 募集期間と応募方法

- ・ 募集期間：2026年6月19日(金)～7月10日(金)
  - ・ 応募方法：応募様式に必要事項を記入のうえ、メールに添付
  - ・ 応募先：東京海洋大学 米田 昇平 ([komeda@kaiyodai.ac.jp](mailto:komeda@kaiyodai.ac.jp)) 宛て (To フィールド)
- ※ ラボツアー中に問題が発生した場合、担当者が支援を行いますますが基本は自己責任となります。万一に備え、各自で海外保険に加入しておいてください。

#### 8. 主催

産業応用部門 半導体電力変換技術委員会

委員長 藤井 幹介（富士電機株式会社）

企画担当 米田 昇平（東京海洋大学）

